

豪雨時の地下街の安全性を検証 (富山県高岡市)

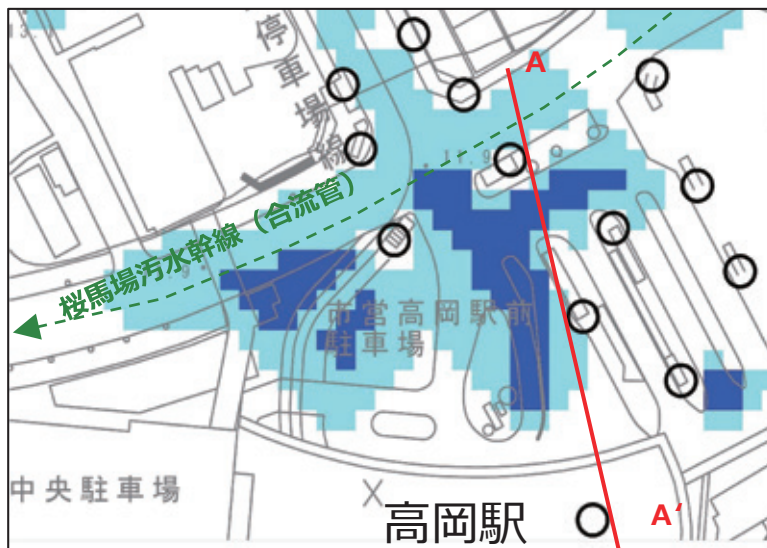
事業者：富山県高岡市

I-1 大規模な浸水、土砂災害、地震・津波等による被害の防止・最小化

(案) …令和3年3月末確定予定



<既往最大降雨による浸水想定箇所>
(平成25年度作成の内水ハザードマップより)



<想定最大降雨による浸水想定箇所>



I-2 救助・救急、医療活動などの災害対応力の確保

対策名：No.91 全国の内水浸水のソフト対策に関する緊急対策

事業名：桜馬場排水区内水浸水想定区域図作成事業

ポイント ● 想定最大規模降雨時の地下街における安全性の確保

地域の概要・課題

桜馬場排水区は、あいの風とやま鉄道高岡駅を含む中心市街地に位置し、駅前広場には地下街を有しており、地下街における水害規模を把握する必要があります。



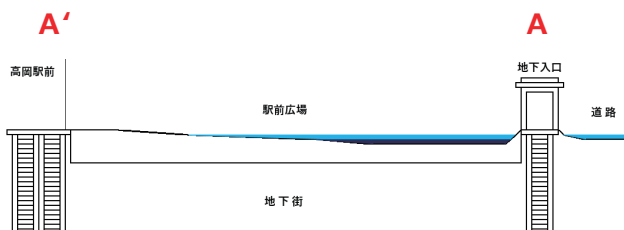
<駅前の様子> <地下街の入口部> <地下街の様子>

事業の概要

平成24年7月に発生した既往最大規模降雨（67mm/h）の実績及び平成25年度に作成した内水ハザードマップにおいて、地下街は浸水しないことを把握していました。今回は、想定最大規模降雨（130mm/h）における内水浸水想定区域図を作成し、安全性を検証しました。

【見込まれる効果】

想定最大規模降雨における内水浸水想定区域図を作成した結果、駅前広場等から地下街入口部への表面水の流入がないこと、また、当該排水区の主要な管渠である桜馬場污水幹線（合流管）の溢水が確認されるものの地下街への影響がないことが把握できました。



<駅前広場及び地下街の横断図>

I-3 避難行動に必要な情報等の確保